

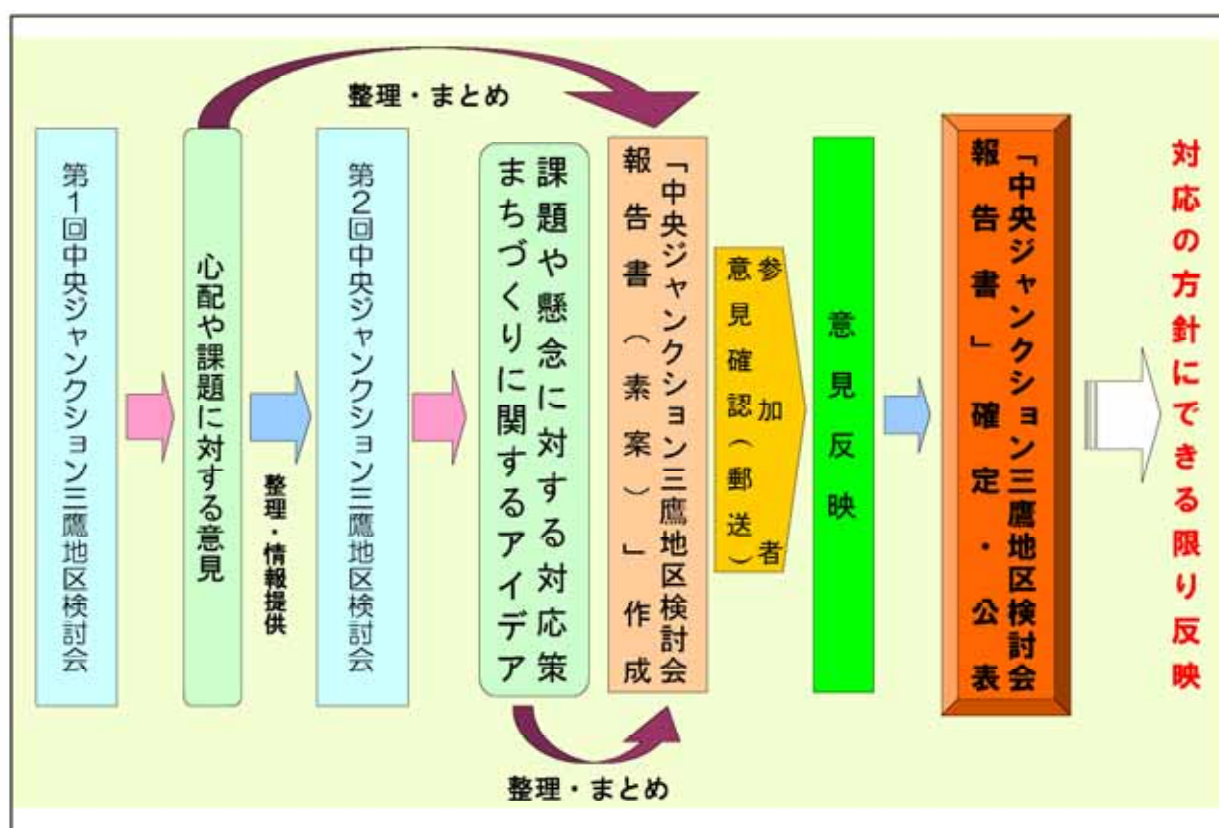
2. まとめの考え方

2. まとめの考え方

2-1 意見の反映について

検討していただいた「心配なこと」や「心配なことへの対策」、「まちづくりに期待すること」等は、座長、進行役、中央ジャンクション三鷹地区検討会運営事務局が整理・とりまとめをして、今回、報告書（素案）を作成しました。

この報告書（素案）を参加者全員に送付し、いただいた意見を検討した後、「東京外かく環状道路 中央ジャンクション三鷹地区検討会実施報告書」として確定し、公表します。この報告書については、国などが策定する「対応の方針」にできる限り反映させていくこととなります。






2-2 意見のまとめの考え方

下記の三点に沿ってまとめました。

- ①グループごとの「まとめた意見」、「残したい意見」の他、ワークシートで個々の参加者が記述した「その他意見」についても、全て本報告書に掲載する。
- ②誤字、脱字その他標記の誤り以外、付箋に書かれた内容については、原則としてそのまま掲載する。
- ③個人を特定できるものや誹謗、中傷する内容については、上記に係わらず、主催者及び運営事務局の判断で、掲載しないこととする。

2-3 話し合いの結果のまとめ方

「話し合いの結果」について、以下の手順及び観点で全体のとりまとめを行いました。

まとめの手順	まとめのイメージ	まとめの観点
<p>手順①</p> <p>第1～3回の話し合いテーマごと（Q1～3）に、各グループの意見がまとめられたワークシートを再現した。</p> <p>※ワークシートは、Q1については表型のみ、Q2、3については作業用地図型および発表用地図型、計3種類がある。</p> <p>※グループ数は、全部で15であるが、統合して調整を行ったため、Q2ではグループ1が、Q3ではグループ9,11がそれぞれ欠番となっている。</p> <p>⇒6. ワークシートデータ参照</p>	 <p>The diagram illustrates the process of summarizing meeting results. It shows three types of worksheets: 'Q1 表型' (Q1 Table Type), 'Q2.3 作業用地図型' (Q2.3 Operation Map Type), and 'Q2.3 発表用地図型' (Q2.3 Presentation Map Type). Red arrows indicate that these worksheets are consolidated into a single summary table shown in the next step.</p>	<p>観点①</p> <p>参加者の皆さんの貴重な意見をそのままに再現する。</p>
<p>手順②</p> <p>各回の話し合いごとに、全てのグループから出された“まとめた意見”について、共通項目を手がかりにして内容を大分類・中分類に整理した。</p> <p>Q1では事業全般に及ぶ大分類、Q2、3ではテーマに沿って、まとめた意見の中分類まで行った。</p> <p>⇒4-2～4-4、5-2～5-4 (4) 集計表参照</p>	 <p>This screenshot shows a summary table with multiple rows and columns. A red vertical bar highlights a specific column, indicating the focus of the next step in the process.</p>	<p>観点②</p> <p>共通する項目を手がかりにして今後の計画の参考になるよう整理。</p> <p>“残したい意見”のように少数意見についても注視する。</p>
<p>手順③</p> <p>シール投票の結果を大分類・中分類ごとに整理した後、得票数や得票率を集計し、結果の傾向と分析を行った。これらを「話し合い結果」としてシートにまとめた。</p> <p>⇒4-2～4-4、5-2～5-4</p> <p>(1) シール投票結果 (2) “まとめた意見”の傾向と分析 (3) “まとめた意見”の集計結果および一例 参照</p>	 <p>This screenshot shows a table of ballot results with multiple columns. A red vertical bar highlights a column, indicating the focus of the final step in the process.</p>	<p>観点③</p> <p>参加者の皆さんの関心の傾向を知るべく、得票数・得票率によって定量的に結果を示し、客観的に把握する。</p>